

ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型) ーダイワスピリットー

運用報告書(全体版)

第150期 (決算日 2021年 9 月10日)
第151期 (決算日 2021年10月11日)
第152期 (決算日 2021年11月10日)
第153期 (決算日 2021年12月10日)
第154期 (決算日 2022年 1 月11日)
第155期 (決算日 2022年 2 月10日)

(作成対象期間 2021年 8 月11日～2022年 2 月10日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限（設定日：2009年 3 月12日）		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	1. ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 2. ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券	
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド		
組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		JPMorgan GBI-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
126期末 (2019年 9 月10日)	4,613	20	2.7	15,494	1.9	18,743	2.5	94.7	—	19,651
127期末 (2019年10月10日)	4,599	20	0.1	15,533	0.3	18,817	0.4	96.5	—	19,275
128期末 (2019年11月11日)	4,763	20	4.0	15,543	0.1	19,406	3.1	95.7	—	19,665
129期末 (2019年12月10日)	4,738	20	△ 0.1	15,588	0.3	19,303	△ 0.5	95.6	—	19,326
130期末 (2020年 1 月10日)	4,841	20	2.6	15,721	0.9	19,989	3.6	96.0	—	19,494
131期末 (2020年 2 月10日)	4,819	20	△ 0.0	15,949	1.5	19,763	△ 1.1	95.8	—	19,240
132期末 (2020年 3 月10日)	4,377	20	△ 8.8	15,851	△ 0.6	17,829	△ 9.8	92.7	—	17,352
133期末 (2020年 4 月10日)	4,105	20	△ 5.8	16,007	1.0	17,130	△ 3.9	94.0	—	16,095
134期末 (2020年 5 月11日)	4,155	20	1.7	15,746	△ 1.6	17,288	0.9	94.1	—	16,223
135期末 (2020年 6 月10日)	4,416	20	6.8	16,219	3.0	18,820	8.9	93.3	—	17,199
136期末 (2020年 7 月10日)	4,350	20	△ 1.0	16,365	0.9	18,407	△ 2.2	93.9	—	16,831
137期末 (2020年 8 月11日)	4,280	20	△ 1.1	16,589	1.4	18,407	△ 0.0	93.7	—	16,410
138期末 (2020年 9 月10日)	4,363	20	2.4	16,563	△ 0.2	18,563	0.8	95.1	—	16,586
139期末 (2020年10月12日)	4,303	20	△ 0.9	16,533	△ 0.2	18,402	△ 0.9	96.0	—	16,187
140期末 (2020年11月10日)	4,390	20	2.5	16,432	△ 0.6	18,975	3.1	95.6	—	16,359
141期末 (2020年12月10日)	4,453	20	1.9	16,564	0.8	19,333	1.9	95.9	—	16,413
142期末 (2021年 1 月12日)	4,494	20	1.4	16,530	△ 0.2	19,226	△ 0.6	95.7	—	16,377
143期末 (2021年 2 月10日)	4,597	20	2.7	16,493	△ 0.2	19,492	1.4	95.1	—	16,522
144期末 (2021年 3 月10日)	4,508	20	△ 1.5	16,705	1.3	19,107	△ 2.0	95.3	—	16,035
145期末 (2021年 4 月12日)	4,519	20	0.7	16,770	0.4	19,457	1.8	95.2	—	15,946
146期末 (2021年 5 月10日)	4,584	20	1.9	16,787	0.1	19,794	1.7	95.8	—	16,015
147期末 (2021年 6 月10日)	4,636	20	1.6	17,077	1.7	20,308	2.6	95.1	—	16,083
148期末 (2021年 7 月12日)	4,548	20	△ 1.5	17,028	△ 0.3	19,780	△ 2.6	95.3	—	15,612
149期末 (2021年 8 月10日)	4,479	20	△ 1.1	17,122	0.6	19,646	△ 0.7	95.3	—	15,245
150期末 (2021年 9 月10日)	4,529	20	1.6	17,068	△ 0.3	19,832	0.9	95.6	—	15,285
151期末 (2021年10月11日)	4,436	20	△ 1.6	16,914	△ 0.9	19,622	△ 1.1	95.9	—	14,874
152期末 (2021年11月10日)	4,434	20	0.4	17,331	2.5	19,784	0.8	95.4	—	14,704
153期末 (2021年12月10日)	4,122	20	△ 6.6	17,135	△ 1.1	19,331	△ 2.3	94.2	—	13,556
154期末 (2022年 1 月11日)	4,153	20	1.2	17,066	△ 0.4	19,556	1.2	94.7	—	13,570
155期末 (2022年 2 月10日)	4,211	20	1.9	16,884	△ 1.1	20,092	2.7	95.1	—	13,617

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

(注3) JPMorgan GBI-EMグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

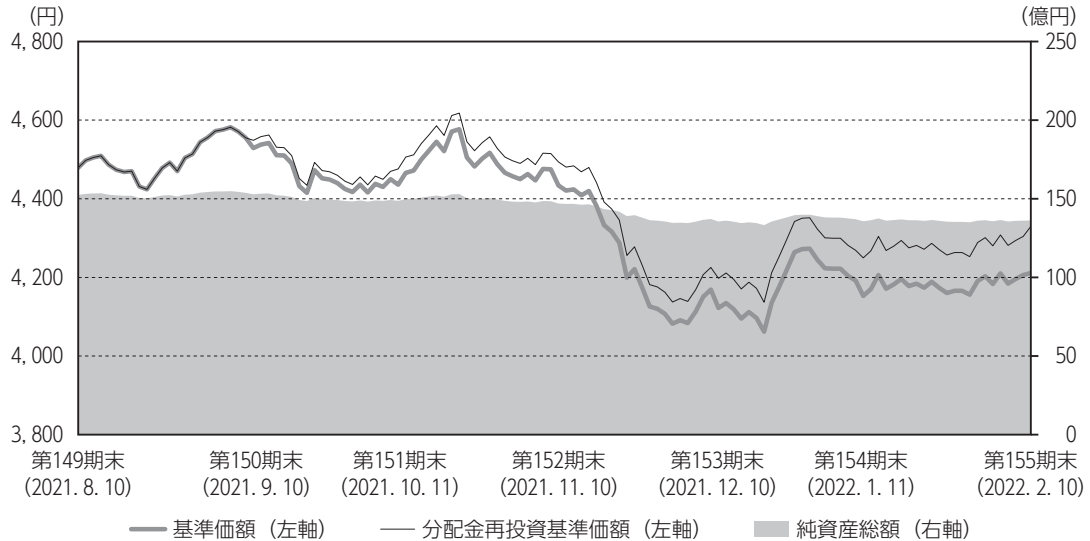
(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注8) 債券先物比率は買建比率・売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第150期首：4,479円

第155期末：4,211円（既払分配金120円）

騰落率：△3.3%（分配金再投資ベース）

組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	△0.7%	50.7%
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	△4.9%	48.8%

基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、債券の利息収入はプラス要因となりましたが、債券価格の下落や投資対象通貨が円に対して下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）ーダイワスピリットー

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		JPMorgan Global Diversified (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
		円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %		
第150期	(期首)2021年 8 月10日	4,479	—	17,122	—	19,646	—	95.3	—
	8 月末	4,514	0.8	17,098	△ 0.1	19,871	1.1	95.5	—
	(期末)2021年 9 月10日	4,549	1.6	17,068	△ 0.3	19,832	0.9	95.6	—
第151期	(期首)2021年 9 月10日	4,529	—	17,068	—	19,832	—	95.6	—
	9 月末	4,425	△ 2.3	16,987	△ 0.5	19,647	△ 0.9	95.5	—
	(期末)2021年10月11日	4,456	△ 1.6	16,914	△ 0.9	19,622	△ 1.1	95.9	—
第152期	(期首)2021年10月11日	4,436	—	16,914	—	19,622	—	95.9	—
	10月末	4,466	0.7	17,299	2.3	19,782	0.8	95.3	—
	(期末)2021年11月10日	4,454	0.4	17,331	2.5	19,784	0.8	95.4	—
第153期	(期首)2021年11月10日	4,434	—	17,331	—	19,784	—	95.4	—
	11月末	4,120	△ 7.1	17,114	△ 1.2	19,069	△ 3.6	94.4	—
	(期末)2021年12月10日	4,142	△ 6.6	17,135	△ 1.1	19,331	△ 2.3	94.2	—
第154期	(期首)2021年12月10日	4,122	—	17,135	—	19,331	—	94.2	—
	12月末	4,223	2.5	17,246	0.7	19,635	1.6	94.2	—
	(期末)2022年 1 月11日	4,173	1.2	17,066	△ 0.4	19,556	1.2	94.7	—
第155期	(期首)2022年 1 月11日	4,153	—	17,066	—	19,556	—	94.7	—
	2022年 1 月末	4,156	0.1	16,937	△ 0.8	19,591	0.2	95.0	—
	(期末)2022年 2 月10日	4,231	1.9	16,884	△ 1.1	20,092	2.7	95.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 8. 11 ～ 2022. 2. 10)

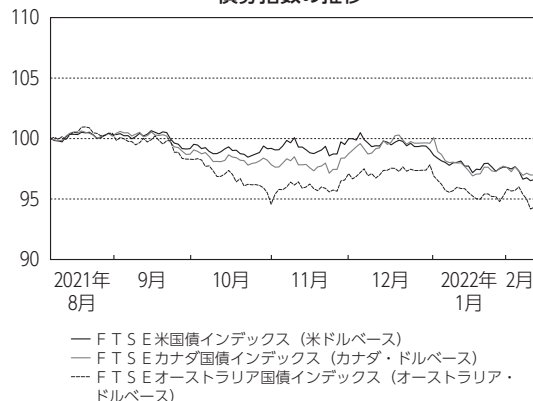
海外債券市況

・先進国

先進国債券市況は金利上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首より、米国金利は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ見通しが市場予想を上回ったことなどを背景に上昇しました。また、世界的なインフレ懸念や良好な経済指標、米国の金利上昇などを背景に、カナダやオーストラリアでも早期の金融政策正常化観測が高まり、金利上昇となりました。

債券指数の推移



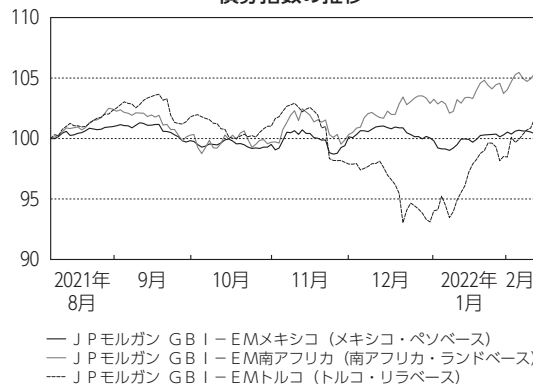
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

・新興国

新興国債券市場では、トルコ、メキシコで金利が上昇した一方、南アフリカでは超長期を中心に金利が低下（債券価格は上昇）しました。

トルコでは、高インフレが続いているにもかかわらず、中央銀行が複数回の利下げを実施したことでトルコの金融政策に対する市場の信認が低下し、金利は上昇しました。メキシコでは、米国金利の上昇や利上げが実施されたことなどを受けて、金利は上昇しました。一方、南アフリカでは、プラチナやパラジウムなどの南アフリカで産出する貴金属価格の上昇などを受け、金利は超長期を中心に低下しました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

■為替相場

・先進国

先進国通貨の対円為替相場は上昇（円安）しました。

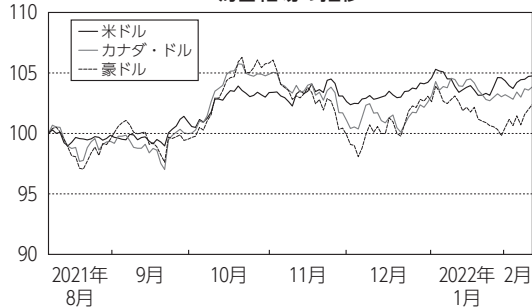
当作成期首より、米国金利が上昇したことなどから、米ドル円は大きく上昇しました。米国の金利上昇を背景に米ドルが強含んで推移したため、その他の通貨は対円で緩やかな上昇となりました。カナダ・ドルは、堅調な国内経済を背景に早期の利上げ観測が高まったことや、原油価格が上昇したことなどを背景に、対円で強含んで推移しました。

・新興国

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは上昇し、トルコ・リラは下落しました。

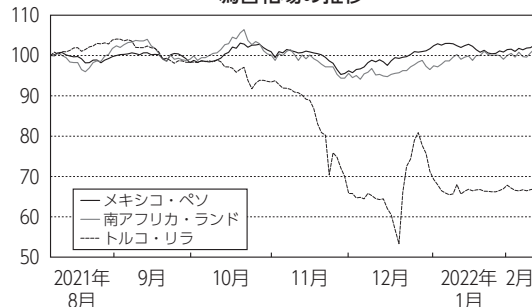
利上げの実施により、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは、それぞれ対円で上昇しました。一方、利下げを実施したことでトルコの金融政策に対する市場の信認が低下し、トルコ・リラは対円で下落しました。

為替相場の推移



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

為替相場の推移



（為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。）

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40％程度から60％程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90％程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2021. 8. 11 ～ 2022. 2. 10)

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当作成期中のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

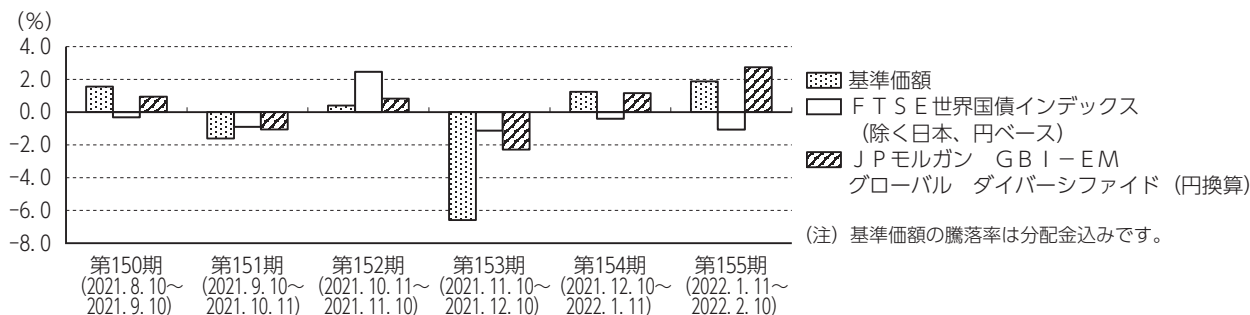
通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第150期 2021年 8月11日 ～2021年 9月10日	第151期 2021年 9月11日 ～2021年10月11日	第152期 2021年10月12日 ～2021年11月10日	第153期 2021年11月11日 ～2021年12月10日	第154期 2021年12月11日 ～2022年 1月11日	第155期 2022年 1月12日 ～2022年 2月10日
当期分配金(税込み) (円)	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率 (%)	0.44	0.45	0.45	0.48	0.48	0.47
当期の収益 (円)	19	15	15	13	18	18
当期の収益以外 (円)	0	4	4	6	1	1
翌期繰越分配対象額 (円)	165	161	157	150	149	147

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 19.87円	✓ 15.70円	✓ 15.49円	✓ 13.51円	✓ 18.47円	✓ 18.56円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	60.80	60.89	60.98	61.10	61.19	61.28
(d) 分配準備積立金	✓ 105.20	✓ 104.99	✓ 100.62	✓ 96.01	✓ 89.45	✓ 87.85
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	185.88	181.60	177.10	170.63	169.12	167.70
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	165.88	161.60	157.10	150.63	149.12	147.70

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	第150期～第155期 (2021. 8. 11～2022. 2. 10)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	31円	0. 720%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4, 341円です。
(投 信 会 社)	(13)	(0. 311)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(17)	(0. 388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 019	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0. 012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	32	0. 739	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

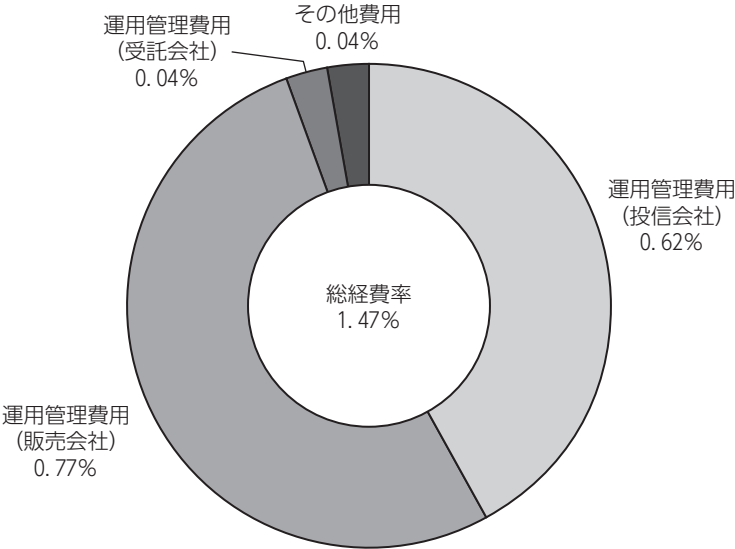
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.47%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年8月11日から2022年2月10日まで)

決 算 期	第 150 期 ～ 第 155 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ外国債券 先進国 マザーファンド	—	—	515,824	982,890
ダイワ外国債券 新興国 マザーファンド	146,108	190,000	321,647	439,614

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第149期末	第 155 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド	4,158,694	3,642,870	6,902,510
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド	5,229,304	5,053,765	6,648,734

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年2月10日現在

項 目	第 155 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	6,902,510	50.3
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	6,648,734	48.5
コール・ローン等、その他	171,123	1.2
投資信託財産総額	13,722,368	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.61円、1カナダ・ドル＝91.15円、1オーストラリア・ドル＝82.87円、1トルコ・リラ＝8.535円、1メキシコ・ペソ＝5.638円、1南アフリカ・ランド＝7.59円です。

(注3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、第155期末における外貨建純資産（6,912,528千円）の投資信託財産総額（6,917,725千円）に対する比率は、99.9%です。
ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、第155期末における外貨建純資産（6,655,165千円）の投資信託財産総額（6,690,029千円）に対する比率は、99.5%です。

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2021年9月10日）、（2021年10月11日）、（2021年11月10日）、（2021年12月10日）、（2022年1月11日）、（2022年2月10日）現在

項 目	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末	第154期末	第155期末
(A) 資産	15,392,183,234円	14,971,978,653円	14,798,856,800円	13,651,849,148円	13,663,863,649円	13,722,368,700円
コール・ローン等	158,871,865	155,558,966	153,247,153	149,149,814	199,999,843	145,113,469
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド（評価額）	7,870,896,341	7,831,921,587	7,595,181,160	7,288,376,382	6,972,818,031	6,902,510,634
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド（評価額）	7,338,965,424	6,971,149,909	7,038,983,333	6,202,962,186	6,491,045,275	6,648,734,152
未収入金	23,449,604	13,348,191	11,445,154	11,360,766	—	26,010,445
その他未収収益	—	—	—	—	500	—
(B) 負債	107,030,454	97,766,338	94,185,437	94,938,849	92,902,875	105,284,631
未払収益分配金	67,493,825	67,055,615	66,333,171	65,784,797	65,350,268	64,667,576
未払解約金	20,877,842	12,259,295	9,941,187	12,249,103	9,865,321	24,026,880
未払信託報酬	18,551,775	18,239,204	17,597,350	16,496,065	17,179,306	15,989,961
その他未払費用	107,012	212,224	313,729	408,884	507,980	600,214
(C) 純資産総額（A－B）	15,285,152,780	14,874,212,315	14,704,671,363	13,556,910,299	13,570,960,774	13,617,084,069
元本	30,372,221,355	30,175,026,956	29,849,927,156	29,603,158,857	29,407,620,791	29,100,409,634
次期繰越損益金	△ 15,087,068,575	△ 15,300,814,641	△ 15,145,255,793	△ 16,046,248,558	△ 15,836,660,017	△ 15,483,325,565
(D) 受益権総口数	33,746,912,618口	33,527,807,731口	33,166,585,731口	32,892,398,732口	32,675,134,215口	32,333,788,486口
1万口当り基準価額（C／D）	4,529円	4,436円	4,434円	4,122円	4,153円	4,211円

* 第149期末における元本額は30,630,788,967円、当作成期間（第150期～第155期）中における追加設定元本額は154,067,835円、同解約元本額は1,684,447,168円です。

* 第155期末の計算口数当りの純資産額は4,211円です。

* 第155期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は15,483,325,565円です。

■損益の状況

第150期 自 2021年8月11日 至 2021年9月10日 第152期 自 2021年10月12日 至 2021年11月10日 第154期 自 2021年12月11日 至 2022年1月11日
第151期 自 2021年9月11日 至 2021年10月11日 第153期 自 2021年11月11日 至 2021年12月10日 第155期 自 2022年1月12日 至 2022年2月10日

項 目	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
(A) 配当等収益	△ 2,314円	△ 1,530円	△ 2,261円	△ 2,603円	△ 1,329円	△ 1,343円
受取利息	11	2	11	15	31	7
その他収益金	—	—	—	—	501	—
支払利息	△ 2,325	△ 1,532	△ 2,272	△ 2,618	△ 1,861	△ 1,350
(B) 有価証券売買損益	254,415,122	△ 226,296,436	74,740,343	△ 943,528,411	186,222,653	268,644,669
売買益	288,082,564	88,153,650	77,080,967	6,469,433	187,777,058	340,006,920
売買損	△ 33,667,442	△ 314,450,086	△ 2,340,624	△ 949,997,844	△ 1,554,405	△ 71,362,251
(C) 信託報酬等	△ 18,658,787	△ 18,344,416	△ 17,698,855	△ 16,591,220	△ 17,278,402	△ 16,082,195
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	235,754,021	△ 244,642,382	57,039,227	△ 960,122,234	168,942,922	252,561,131
(E) 前期繰越損益金	△ 13,003,451,127	△ 12,742,206,790	△ 12,903,209,026	△ 12,791,752,738	△ 13,714,403,056	△ 13,457,060,160
(F) 追加信託差損益金	△ 2,251,877,644	△ 2,246,909,854	△ 2,232,752,823	△ 2,228,588,789	△ 2,225,849,615	△ 2,214,158,960
（配当等相当額）	（ 205,214,910）	（ 204,183,635）	（ 202,275,828）	（ 200,987,627）	（ 199,951,760）	（ 198,143,688）
（売買損益相当額）	（△ 2,457,092,554）	（△ 2,451,093,489）	（△ 2,435,028,651）	（△ 2,429,576,416）	（△ 2,425,801,375）	（△ 2,412,302,648）
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 15,019,574,750	△ 15,233,759,026	△ 15,078,922,622	△ 15,980,463,761	△ 15,771,309,749	△ 15,418,657,989
(H) 収益分配金	△ 67,493,825	△ 67,055,615	△ 66,333,171	△ 65,784,797	△ 65,350,268	△ 64,667,576
次期繰越損益金（G＋H）	△ 15,087,068,575	△ 15,300,814,641	△ 15,145,255,793	△ 16,046,248,558	△ 15,836,660,017	△ 15,483,325,565
追加信託差損益金	△ 2,251,877,644	△ 2,246,909,854	△ 2,232,752,823	△ 2,228,588,789	△ 2,225,849,615	△ 2,214,158,960
（配当等相当額）	（ 205,214,910）	（ 204,183,635）	（ 202,275,828）	（ 200,987,627）	（ 199,951,760）	（ 198,143,688）
（売買損益相当額）	（△ 2,457,092,554）	（△ 2,451,093,489）	（△ 2,435,028,651）	（△ 2,429,576,416）	（△ 2,425,801,375）	（△ 2,412,302,648）
分配準備積立金	354,600,099	337,634,405	318,799,546	294,498,268	287,320,937	279,441,023
繰越損益金	△ 13,189,791,030	△ 13,391,539,192	△ 13,231,302,516	△ 14,112,158,037	△ 13,898,131,339	△ 13,548,607,628

（注1） 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2） 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3） 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
(a) 経費控除後の配当等収益	67,066,963円	52,658,810円	51,396,002円	44,464,747円	60,373,665円	60,033,292円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	205,214,910	204,183,635	202,275,828	200,987,627	199,951,760	198,143,688
(d) 分配準備積立金	355,026,961	352,031,210	333,736,715	315,818,318	292,297,540	284,075,307
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	627,308,834	608,873,655	587,408,545	561,270,692	552,622,965	542,252,287
(f) 分配金	67,493,825	67,055,615	66,333,171	65,784,797	65,350,268	64,667,576
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	559,815,009	541,818,040	521,075,374	495,485,895	487,272,697	477,584,711
(h) 受益権総口数	33,746,912,618□	33,527,807,731□	33,166,585,731□	32,892,398,732□	32,675,134,215□	32,333,788,486□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

FTSE 米国債インデックス（米ドルベース）、FTSE カナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）、FTSE オーストラリア国債インデックス（オーストラリア・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

運用報告書 第26期 (決算日 2022年2月10日)

(作成対象期間 2021年8月11日～2022年2月10日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

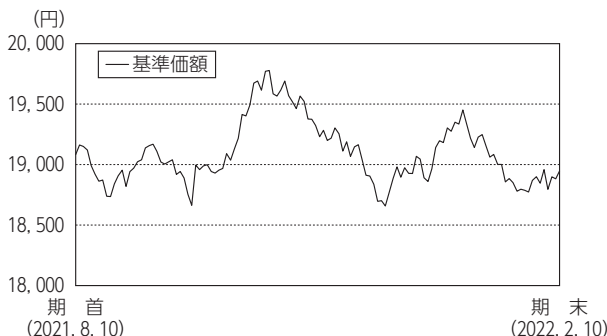
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債 インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債	債 券
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	組入比率	先物比率
(期首) 2021年 8 月10日	19,083	—	17,122	—	95.5	—
8 月末	18,971	△ 0.6	17,098	△ 0.1	95.8	—
9 月末	18,943	△ 0.7	16,987	△ 0.8	95.9	—
10 月末	19,519	2.3	17,299	1.0	95.9	—
11 月末	18,906	△ 0.9	17,114	△ 0.0	96.1	—
12 月末	19,351	1.4	17,246	0.7	95.9	—
2022年 1 月末	18,773	△ 1.6	16,937	△ 1.1	95.6	—
(期末) 2022年 2 月10日	18,948	△ 0.7	16,884	△ 1.4	95.5	—

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注 6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,083円 期末：18,948円 騰落率：△0.7%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や投資対象通貨が円に対して上昇 (円安) したことはプラス要因でしたが、債券の価格下落がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○先進国債券市況

先進国債券市況は金利上昇 (債券価格は下落) しました。

当作成期首より、米国金利は、F R B (米国連邦準備制度理事会) の利上げ見通しが市場予想を上回ったことなどを背景に上昇しました。また、世界的なインフレ懸念や良好な経済指標、米国の金利上昇などを背景に、カナダやオーストラリアでも早期の金融政策正常化観測が高まり、金利上昇となりました。

○為替相場

先進国通貨の対円為替相場は上昇しました。

当作成期首より、米国金利が上昇したことなどから、米ドル円は大きく上昇しました。米国の金利上昇を背景に米ドルが強含んで推移したため、その他の通貨は対円で緩やかな上昇となりました。カナダ・ドルは、堅調な国内経済を背景に早期の利上げ観測が高まったことや、原油価格が上昇したことなどを背景に、対円で強含んで推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。通貨配分につきましては、基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 (1)
(その他)	(0)
合 計	2

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2021年 8月11日から2022年 2月10日まで)

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル —	千アメリカ・ドル 2, 029 (—)
	カナダ	地方債証券	千カナダ・ドル —	千カナダ・ドル 1, 587 (—)
		特殊債券	—	1, 041 (—)
国	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル —	千オーストラリア・ドル 1, 528 (—)
		特殊債券	2, 783	5, 955 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2021年 8月11日から2022年 2月10日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 1.1% 2030/11/18	千円 238, 279	BNG Bank NV (オランダ) 3.25% 2025/7/15 ONTARIO PROVINCE (カナダ) 3.5% 2024/6/2 AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 2.25% 2022/11/21 United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.125% 2023/6/30 CANADA HOUSING TRUST (カナダ) 2.9% 2024/6/15 INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 4.75% 2024/8/27 QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 3.25% 2026/7/21 United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2025/2/15 United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.75% 2026/12/31	千円 323, 845 143, 565 126, 434 114, 399 93, 792 91, 277 89, 895 59, 257 58, 391

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当 期				末			
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年末満
アメリカ	千アメリカ・ドル 11,500	千アメリカ・ドル 11,232	千円 1,298,551	% 18.8	% —	% 7.1	% 11.7	% —
カナダ	千カナダ・ドル 20,000	千カナダ・ドル 20,398	1,859,342	26.9	—	15.3	11.6	—
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 40,860	千オーストラリア・ドル 41,622	3,449,260	49.9	—	14.3	30.9	4.7
合計	—	—	6,607,154	95.5	—	36.7	54.1	4.7

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期			末			償還年月日
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
アメリカ		United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.7500%	千アメリカ・ドル 7,000	千アメリカ・ドル 6,990	千円 808,128	2026/12/31
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.8750	3,000	2,751	318,091	2030/11/15
		United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.2500	1,500	1,490	172,331	2041/05/15
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				11,500	11,232	1,298,551	
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	千カナダ・ドル 2,000	千カナダ・ドル 2,046	186,542	2025/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	4,000	3,864	352,229	2027/06/01
		ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.5000	5,500	5,727	522,089	2024/06/02
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.9000	1,000	1,030	93,889	2024/06/15
		CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.6500	7,500	7,730	704,591	2028/12/15
通貨小計	銘柄数	5銘柄						
	金 額				20,000	20,398	1,859,342	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.2500	千オーストラリア・ドル 2,000	千オーストラリア・ドル 2,204	182,676	2026/04/21
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	1,000	1,014	84,085	2022/11/21
		Airservices Australia	特殊債券	2.7500	2,860	2,908	241,039	2023/05/15
		TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	1.5000	4,000	3,663	303,566	2031/09/10
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	3.2500	12,000	12,645	1,047,960	2026/07/21
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.0000	4,500	4,660	386,194	2026/10/19
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	1.1000	3,000	2,642	219,000	2030/11/18
		INTL. FIN. CORP.	特殊債券	1.2500	500	443	36,776	2031/02/06
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.1000	6,000	6,244	517,441	2026/08/17

ダイワ外国債券先進国マザーファンド

当 期 末								
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	% 3. 1000	千オーストラリア・ドル 5, 000	千オーストラリア・ドル 5, 195	千円 430, 517	2028/02/22
通貨小計	銘柄数	10銘柄						
	金 額				40, 860	41, 622	3, 449, 260	
合 計	銘柄数	18銘柄						
	金 額						6, 607, 154	

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年 2月10日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,607,154	95.5
コール・ローン等、その他	310,571	4.5
投資信託財産総額	6,917,725	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.61円、1カナダ・ドル＝91.15円、1オーストラリア・ドル＝82.87円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産（6,912,528千円）の投資信託財産総額（6,917,725千円）に対する比率は、99.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年 2月10日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	6,917,725,819円
コール・ローン等	114,984,070
公社債（評価額）	6,607,154,814
未収利息	36,998,599
差入委託証拠金	158,588,336
(B)負債	—
(C)純資産総額（A－B）	6,917,725,819
元本	3,650,808,297
次期繰越損益金	3,266,917,522
(D)受益権総口数	3,650,808,297口
1万口当り基準価額（C／D）	18,948円

* 期首における元本額は4,171,888,290円、当作成期間中における追加設定元本額は200,597円、同解約元本額は521,280,590円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）ーダイワスピリットー 3,642,870,295円
 ダイワ外国債券ファンド（年1回決算型）ーダイワスピリット（年1回）ー 7,938,002円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,948円です。

■損益の状況

当期 自 2021年8月11日 至 2022年2月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	88,839,902円
受取利息	88,849,877
支払利息	△ 9,975
(B) 有価証券売買損益	△ 138,681,165
売買益	245,723,903
売買損	△ 384,405,068
(C) その他費用	△ 675,036
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 50,516,299
(E) 前期繰越損益金	3,789,386,837
(F) 解約差損益金	△ 472,133,024
(G) 追加信託差損益金	180,008
(H) 合計 (D + E + F + G)	3,266,917,522
次期繰越損益金 (H)	3,266,917,522

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ外国債券新興国マザーファンド
運用報告書 第26期 (決算日 2022年2月10日)
(作成対象期間 2021年8月11日～2022年2月10日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

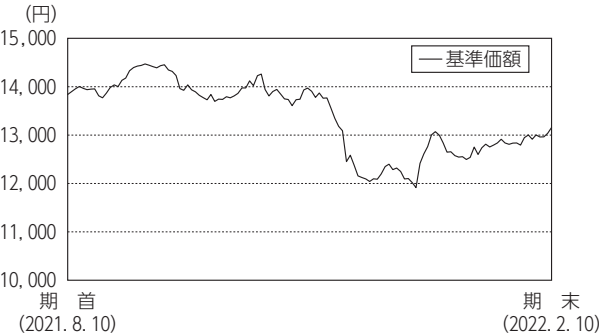
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		JPMorgan GBI-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 債 券 組入比率 先物比率	
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%
(期首) 2021年 8 月10日	13, 838	—	19, 646	—	95. 9	—
8 月末	14, 178	△ 2. 5	19, 871	1. 1	96. 2	—
9 月末	13, 772	△ 0. 5	19, 647	0. 0	96. 0	—
10 月末	13, 748	△ 0. 7	19, 782	0. 7	95. 6	—
11 月末	12, 125	△ 12. 4	19, 069	△ 2. 9	93. 4	—
12 月末	12, 646	△ 8. 6	19, 635	△ 0. 1	95. 3	—
2022年 1 月末	12, 792	△ 7. 6	19, 591	△ 0. 3	95. 3	—
(期末) 2022年 2 月10日	13, 156	△ 4. 9	20, 092	2. 3	95. 6	—

- (注 1) 騰落率は期首比。
 (注 2) J P モルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
 (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注 6) 債券先物比率は買建比率・売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：13,838円 期末：13,156円 騰落率：△4.9%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入はプラス要因となりましたが、債券価格の下落および投資対象通貨が円に対して下落 (円高) したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 新興国債券市場

新興国債券市場では、トルコ、メキシコで金利が上昇 (債券価格は下落) した一方、南アフリカでは超長期を中心に金利が低下 (債券価格は上昇) しました。

トルコでは、高インフレが続いているにもかかわらず、中央銀行が複数回の利下げを実施したことでトルコの金融政策に対する市場の信認が低下し、金利は上昇しました。メキシコでは、米国金利の上昇や利上げが実施されたことなどをを受けて、金利は上昇しました。一方、南アフリカでは、プラチナやパラジウムなどの南アフリカで産出する貴金属価格の上昇などをを受け、金利は超長期を中心に低下しました。

○ 為替相場

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは上昇 (円安) し、トルコ・リラは下落しました。

利上げの実施により、メキシコ・ペソや南アフリカ・ランドは、それぞれ対円で上昇しました。一方、利下げを実施したことでトルコの金融政策に対する市場の信認が低下し、トルコ・リラは対円で下落しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分 (メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ドイツ外国債券新興国マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (2)
(その他)	(1)
合 計	3

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2021年 8月11日から2022年 2月10日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	トルコ	国債証券	千トルコ・リラ 39,368	千トルコ・リラ 18,109 (—)
		特殊債券	38,077	— (—)
	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 308,927	千メキシコ・ペソ 74,707 (—)
		特殊債券	—	292,733 (—)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 17,955	千南アフリカ・ランド 38,066 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2021年 8月11日から2022年 2月10日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	875,656	Petroleos Mexicanos (メキシコ) 7.65% 2021/11/24	835,995
Mexican Bonos (メキシコ) 6.75% 2023/3/9	561,004	Petroleos Mexicanos (メキシコ) 7.19% 2024/9/12	795,495
Turkey Government Bond (トルコ) 10.7% 2022/8/17	342,312	Mexican Bonos (メキシコ) 6.75% 2023/3/9	221,265
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2023/12/7	285,398	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.5% 2037/1/31	185,412
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 12.5% 2023/2/9	209,976	Turkey Government Bond (トルコ) 10.5% 2027/8/11	174,824
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 13.25% 2023/2/22	174,938	Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	102,277
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 6.5% 2041/2/28	129,458	Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2042/11/13	83,679
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7% 2031/2/28	77,716
		Turkey Government Bond (トルコ) 10.4% 2024/3/20	43,449
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2030/1/31	21,032

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期		当 期				末		
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5 年以上	2 年以上	2 年未満
トルコ	千トルコ・リラ 250, 500	千トルコ・リラ 210, 886	千円 1, 800, 039	% 27. 0	% 17. 3	% 1. 2	% 10. 9	% 15. 0
メキシコ	千メキシコ・ペソ 470, 000	千メキシコ・ペソ 474, 145	2, 673, 376	40. 1	—	19. 4	11. 4	9. 3
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 304, 000	千南アフリカ・ランド 249, 525	1, 893, 898	28. 4	—	28. 4	—	—
合計	—	—	6, 367, 314	95. 6	17. 3	49. 0	22. 3	24. 3

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

		当 期			末		
区 分	銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
					外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	10. 4000	千トルコ・リラ 22, 800	千トルコ・リラ 19, 129	千円 163, 279	2024/03/20
	Turkey Government Bond	国債証券	8. 0000	32, 900	23, 526	200, 812	2025/03/12
	Turkey Government Bond	国債証券	10. 6000	26, 000	18, 810	160, 560	2026/02/11
	Turkey Government Bond	国債証券	10. 7000	41, 800	40, 687	347, 293	2022/08/17
	Turkey Government Bond	国債証券	10. 5000	14, 000	9, 076	77, 470	2027/08/11
	Turkey Government Bond	国債証券	12. 6000	30, 000	23, 589	201, 353	2025/10/01
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	12. 0000	16, 000	14, 387	122, 804	2023/03/15
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	13. 2500	25, 000	22, 853	195, 070	2023/02/22
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	10. 0000	23, 000	21, 436	182, 969	2022/09/28
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	12. 5000	19, 000	17, 388	148, 423	2023/02/09
通貨小計	銘柄数	10銘柄					
	金 額			250, 500	210, 886	1, 800, 039	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8. 0000	千メキシコ・ペソ 115, 000	千メキシコ・ペソ 114, 491	645, 538	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	6. 7500	60, 000	59, 746	336, 866	2023/03/09
	Mexican Bonos	国債証券	8. 0000	50, 000	50, 399	284, 167	2023/12/07
	Mexican Bonos	国債証券	10. 0000	127, 000	134, 871	760, 445	2024/12/05
	Mexican Bonos	国債証券	7. 7500	118, 000	114, 637	646, 357	2042/11/13
通貨小計	銘柄数	5銘柄					
	金 額			470, 000	474, 145	2, 673, 376	
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6. 2500	千南アフリカ・ランド 58, 000	千南アフリカ・ランド 41, 399	314, 224	2036/03/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6. 5000	31, 000	21, 087	160, 056	2041/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7. 0000	56, 000	47, 734	362, 304	2031/02/28

ダイワ外国債券新興国マザーファンド

区 分		当 期			末		
		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額	
						外 貨 建 金 額	邦貨換算金額
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500%	千南アフリカ・ランド 49,000	千南アフリカ・ランド 41,853	千円 317,666
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.5000	75,000	64,859	492,281
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	35,000	32,590	247,365
通貨小計	銘柄数	6銘柄					
	金 額				304,000	249,525	1,893,898
合 計	銘柄数	21銘柄					
	金 額						6,367,314

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年 2月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,367,314	95.2
コール・ローン等、その他	322,715	4.8
投資信託財産総額	6,690,029	100.0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月10日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.61円、1トルコ・リラ＝8.535円、1メキシコ・ペソ＝5.638円、1南アフリカ・ランド＝7.59円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (6,655,165千円) の投資信託財産総額 (6,690,029千円) に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年 2月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	6,712,576,384円
コール・ローン等	97,695,937
公社債 (評価額)	6,367,314,805
未収入金	43,578,953
未収利息	155,417,312
前払費用	48,569,377
(B) 負債	48,767,545
未払金	22,757,100
未払解約金	26,010,445
(C) 純資産総額 (A－B)	6,663,808,839
元本	5,065,243,696
次期繰越損益金	1,598,565,143
(D) 受益権総口数	5,065,243,696口
1万口当り基準価額 (C／D)	13,156円

* 期首における元本額は5,247,940,503円、当作成期間中における追加設定元本額は147,039,599円、同解約元本額は329,736,406円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型)－ダイワスピリット－ 5,053,765,698円
 ダイワ外国債券ファンド (年1回決算型)－ダイワスピリット (年1回)－ 11,477,998円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,156円です。

■損益の状況

当期 自 2021年 8月11日 至 2022年 2月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	301,484,901円
受取利息	301,491,909
支払利息	△ 7,008
(B) 有価証券売買損益	△ 638,713,378
売買益	178,396,804
売買損	△ 817,110,182
(C) その他費用	△ 1,522,323
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 338,750,800
(E) 前期繰越損益金	2,014,161,943
(F) 解約差損益金	△ 120,939,474
(G) 追加信託差損益金	44,093,474
(H) 合計 (D + E + F + G)	1,598,565,143
次期繰越損益金 (H)	1,598,565,143

- (注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。